

【2009年4月から2019年3月に脳神経外科で血管内治療（カテーテル治療）を受けられた患者さん、ご家族のみなさんへ】

当研究の対象者として該当される方にお知らせ致します。対象とされることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、お手数ですが下記連絡先までご連絡ください。

【研究タイトル】

脳神経血管内治療に関する多施設共同研究

【研究背景・目的】

脳・脊髄の病気には、血管が関連するものが数多く存在し、それらに対してカテーテルを用いた「脳神経血管内治療」が有効である場合があります。例えば脳梗塞に対して血栓を回収する治療や、脳動脈瘤破裂によるくも膜下出血に対して動脈瘤を塞栓する治療などは、治療効果が確立して広く治療が行われています。しかし個々の患者さんにとってどのような治療戦略が最適で、どの程度のリスクがあるかについては、まだまだ不明な点も多いのが現状です。さらに脳動静脈奇形などの希少疾患については、症例数も少なくさらなる解析が必要とされています。

このように脳神経血管内治療は一部効果が確立されたものもありますが、まだ不明な点が多く、これまでの症例の詳しい解析が必要です。この研究は、九州大学大学院医学研究院脳神経外科を中心として全国における脳神経外科の医療施設がたくさん集まり、共同で登録、研究を行います。患者さんのデータを個人情報に十分に配慮した上で詳しく解析し、治療方法などについて新たな知見を得ることを目的としています。

【研究期間・取得情報】

- ・研究期間は、2020年1月1日から2024年3月31日まで。
- ・対象：2009年4月1日から2019年3月31日までに脳の血管の病気などで脳神経外科へ入院、治療、手術を受けた患者さん
- ・取得情報、および他施設へ提供する情報：取得する情報は以下の通りです。
年齢、性別、病歴（既往歴、生活歴、家族歴、内服歴を含む）、症状、治療情報、治療前・後の患者状態、臨床経過および生命予後、血液検査・血小板機能検査結果、心電図や超音波検査などの生理学的検査結果

放射線画像所見（X線画像、CT、MRI、血管撮影、PET、SPECT）、病理検査結果

【個人情報の取扱い】

研究の際の個人情報の取り扱いは、研究責任者により厳重に管理され、外部への研究発表の際には患者さん個人を特定する情報は含まないようにして行います。

研究の対象となることを望まない旨の申し出や他の研究施設への情報提供を望まない申し出があった場合には、ただちに研究対象から除外します。なお、匿名化（データの識別のために個人を特定できる情報を番号・記号等に置き換えること）を行った後の患者さんの情報については、研究から除外できない場合もありますのでご了承下さい。

【診療記録(カルテ)等の開示について】

当院は、研究に使用しました患者さんの診療記録等について、患者さんが開示を求められた場合には、遅滞なく内容を確認し、当院の「患者情報の提供等に関する指針」に従って対応いたします。当院の診療記録等に関してのご質問や患者さんの個人情報のお問い合わせは、下記、「問い合わせ先」にてお受けいたします。

- ・診療記録を複写・印刷する場合の料金：枚数×20円＋消費税

【研究組織】

<飯塚病院>

研究責任者：飯塚病院 脳神経外科 名取 良弘

<共同研究施設における研究組織>

- ・主管施設名：九州大学大学院医学研究院脳神経外科
- ・研究責任者：九州大学大学院医学研究院脳神経外科 教授 飯原 弘二

【問い合わせ先】

飯塚病院 脳神経外科 甲斐 康稔
〒820-8505 福岡県飯塚市芳雄町 3-83
TEL：0948-22-3800（代表）